

試験日 : 2025 年 9 月 13 日 (土)
入試種別 : 大学院入学試験(4 月入学)修士課程 秋期試験
学部・研究科 : 社会学研究科 社会福祉学専攻
科目名 : 英語

解答又は解答例

問 1 下線部(1)を日本語に訳して下さい。

労働の性別役割分担が人類の進化の歴史の中でどのように生じてきたのかを理解しようとする試みは、より多くの食料を提供したと思われるのが女性なのか男性なのかということに強く影響を受けている。

(よりこなれた訳文：労働の性別役割分担が人類の進化の歴史の中でどのように生じてきたのか。これを理解しようとするときに強い影響があるのは、食料をより多く提供したのは女性なのかあるいは男性なのか、という点である。)

問 2 下線部(2)の主張を支持するものとしてこの段落で挙げられている先行研究のうち 1 つを選んで、その内容を、本文での記述を使いながら英語で説明して下さい。

Sociologist Emile Durkheim thought that the most important result of the division of labor by sex was to promote moral standards, by creating a bond within the family. Each sex familiarizing themselves with their own skills of food production makes the whole process of food preparation more efficient. This would naturally lead to a better subsistence of such families (due to more food produced more efficiently).

問 3 下線部(3)でいうところの「古典的な説明」を、本文の中から該当する部分を抜き出して、英語で答えて下さい。

When meat became an important part of the human diet, it was harder for females than males to obtain.

問4 下線部(4)で「彼はかなり困ったことになるだろう (he would have a major problem)」と述べられていますが、これは何故でしょうか。その理由を日本語で答えて下さい。

疲れて家に帰ってきても、そこから何時間も使って食べ物を摂取しなければならないから。

問5 下線部(5)を日本語に訳して下さい。

どのようにデータを見てみても、食べ物を咀嚼するのに、人間は大型の類人猿の 1/5 から 1/10 の時間しか費やしていない。

問6 下線部(6)The effect の内容を本文の内容に即して日本語で説明して下さい。

食べ物の固さ・軟らかさが、噛む回数に影響を与える（食べ物が軟らかければ、噛む回数は少なくてすみ、食べるのに使う時間が短くなる、ということ）

問7 下線部(7)The rate の内容を本文の内容に即して日本語で説明して下さい。

人間が1時間程度で2000～2500キロカロリーの食料を摂取できるという時間と摂取カロリーの割合のこと。人間の咀嚼時間とカロリーの関係は、チンパンジーのその6倍である。